研究科長　ご挨拶　研究科長 中原　睦美

本研究科は、高度専門職業人の臨床心理士養成に特化した臨床心理分野専門職学位課程として国民の心の健康に寄与すべく平成19年度に国立大学では初の独立研究科として設置され、学生教育に加え、心理臨床相談室を通した地域貢献を継続しています。臨床心理士と相補の関係にある公認心理師誕生に伴い、該当者には公認心理師受験資格を出すべく対応しています※1。

心の問題は、不登校や発達障害、統合失調症やうつ病、認知症、身体や家族をめぐる悩みや葛藤、自然災害、事故など多岐に亘り、その重みづけは個人によって異なります。今後は、POST COVID(LONG COVID)と呼ばれるCOVID-19（新型コロナウイルス）後遺症の問題や医療関係者等の燃え尽き症候群、３年に亘るフィジカルディスタンスが心身にもたらした影響やウクライナ侵攻に伴う国際レベルの不安など、新たなこころの問題が予見されています。

臨床心理士の基盤は「臨床心理学」です。臨床心理学は、心理学ワールドの一つの領域であり、その独自性は「実践の学」にあります。臨床心理学では、心理療法の普遍性を探求しながらも、個々の面接はオーダーメイドで実践され、対象者はクライエントと呼ばれ、セラピストと呼ばれる心理支援者と同等に位置づけられます。セラピスト自身のこころを使い、関係性を紡ぐなかでクライエントが主体的によりよく生きていく支援をすることが命題です。クライエントが抱える問題の意味を一緒に考え、丁寧に寄り添い、「治す－治される」関係を超え、セラピストも共に成長する姿勢が求められます。

悩みや困りごとの解決・解消はもちろん大切ですが、治らない病や悩み、葛藤という心の痛みなど、当事者がその問題を抱えながら健やかに生活できる支援も大切です。

他方、心に関わることには副作用も生じます。そのため安心安全を提供する教育訓練や機関が必須とされ、養成大学院があります。
自分のこころを使い、対象者のお役に立てる心理士となるべく、本研究科で、皆さんも一緒に学んでみませんか。

※1 学部で公認心理師の受験に必要な科目を修めて卒業した人が対象となります。

教員紹介

教育研究教員

中原　睦美（教授）
臨床心理学／ロールシャッハ法・コラージュ療法
主な研究
ヒューマニスティック心理学を基盤に自我心理学の理論を加味した心理療法の実践及び事例研究や質的研究

廣瀬　幸市（教授）
臨床心理学/臨床ナラティヴ・アプローチ，統合的アプローチ
主な研究
臨床ナラティヴ・アプローチの考え方をベースに個人臨床とコミュニティ臨床の視点を統合させた臨床心理の実践に関する研究

清重　英矩（助教）
臨床心理学／描画法
主な研究
風景構成法をはじめとした心理臨床における描画法に関する実践と研究

高橋　佳代（准教授）
臨床心理学／発達支援・児童臨床
主な研究
子ども虐待や発達障害などを中心とした児童心理臨床に関する研究

中村　真樹（准教授）
臨床心理学／教育心理学・グループアプローチ
主な研究
発達障害児・者における情動発達や自己理解の発達に関する調査研究および実践研究

実務家教員

宇都宮　敦浩（教授）
臨床心理学／非行臨床心理学・犯罪心理学
主な研究
少年鑑別所や刑務所における実務経験をもとにした非行・再犯防止のための研究

久保　陽子（教授）
臨床心理学／非言語的アプローチ
主な研究
児童期から青年期における心理療法の実践的研究、および描画や箱庭療法などを用いた非言語表現に関する研究

吉村　隆之（准教授）
臨床心理学／学校臨床心理学
主な研究
いじめ防止対策推進法にもとづく心理職の対応、および学級や学校の荒れに対する支援の実践と研究

仲　沙織（特任准教授）
臨床心理学／地域医療・生活臨床
主な研究
精神科アウトリーチに関する研究、多職種協働および家族や関係機関を含めた包括的な地域支援に関する研究

令和5年5月1日現在

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学大学院臨床心理学研究科は、臨床心理分野の高度専門職業人として、深い学識と卓越した能力及び職業倫理を身につけ、国民のこころの問題に即応した心理支援ができる臨床心理士を養成することを教育目標としています。

1 求める人材像

- 臨床心理学に関する専門的技能を身につけたい人
- 臨床心理学に関する実践力を身につけたい人
- 臨床心理士資格の取得を目指す人
- 臨床心理士資格を有しており、リカレント入学としてより高度な技能や実践力を身につけたい人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- 学士レベルの基礎的な知識と技能
- 臨床心理学及び心理学に関する経験と幅広い知識
- 基礎的な英語能力
- 専門的心理支援を学ぶために必要となる柔軟な思考力と判断力

3 入学者選抜の基本方針

- 一般選抜では、筆記試験において、臨床心理士に求められる臨床心理学及び心理学に関する幅広い知識について評価し、外国語（英語）試験では、TOEIC のスコアにもとづき基礎的な英語能力を評価します。口述試験は、筆記試験を受けた者を対象に行い、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性などを評価します。これらの評価を総合して選抜を行います。
- 社会人特別選抜では、筆記試験において、臨床心理士に求められる臨床心理学及び心理学に関する幅広い知識について評価し、外国語（英語）試験は、TOEIC のスコアにもとづき基礎的な英語能力を評価します。口述試験は、筆記試験を受けた者を対象に行い、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性に加え、社会人経験を通して得た臨床心理学に関する経験や知識、より高度な技能や実践力を身につけるために必要な能力などを評価します。すでに臨床心理士資格を有している者については、これまでに獲得した臨床心理学に関する経験や知識、より高度な技能や実践力を身につけるために必要な能力などを評価します。いずれの場合も、筆記試験、外国語試験、口述試験の評価を総合して選抜を行います。
- 外国人留学生特別選抜では、筆記試験において、臨床心理士に求められる臨床心理学及び心理学に関する幅広い知識について評価します。外国語（英語）試験は、TOEIC のスコアにもとづき基礎的な英語能力を評価します。さらに、提出された日本語能力についての証明書等にもとづき日本語能力について評価します。口述試験は、筆記試験を受けた者を対象に行い、臨床心理士に関する経験や知識、及び専門的な心理支援を学ぶために必要となる柔軟な思考力と判断力、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性などを評価します。これらの評価を総合して選抜を行います。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

鹿児島大学大学院臨床心理学研究科は、全学の学位授与の方針及び臨床心理学研究科の教育目標に鑑み、以下に挙げる能力を身につけ、所定の単位を修得した者に専門職の学位を授与します。

1. 臨床心理分野の高度専門職業人としての責任感、職業倫理観をもって心理支援ができる能力
2. 個人や組織・集団を対象とした見立てと心理支援ができる能力
3. 地域の歴史や文化を視野に入れ、それらの理解に立った心理支援ができる能力
4. 事例研究を行い、新たな課題探求ができる能力
5. 臨床心理分野で指導的な役割を担うことができる能力

入学試験の概要

1 募集人員

募集人員は15人です。一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜のいずれかで選抜します。

2 出願資格

3つの選抜それぞれに出願資格を設けています。なかでも、社会人選抜では、常勤の心理職として2年以上の勤務経験を有する者を対象としています。

3 選抜方法

出願書類で提出されたTOEIC Listening & Reading Test のスコアの原本（TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE）、筆記試験（専門科目）と口述試験の総合得点により、合否を決定します。

1. 外国語（英語）試験は、提出されたTOEICスコアを換算して、選抜時の外国語（英語）得点とします。
2. 筆記試験は、専門科目(臨床心理学及び心理学に関するもの)です。
3. 口述試験は筆記試験を受けた者を対象とし、あらかじめ提出された心理臨床活動計画書等の書類を中心に、臨床心理学の知識を問うとともに、臨床心理士になる意志の確認や対人援助職としての適性などを審査します。

4 選抜回数

年１回実施します（年内を予定）。

鹿児島大学法文学部 専門職大学院係

TEL 099-285-7504
※お問合せ受付時間 9時～17時まで（土・日・祝を除く）
〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-30
[E-mail] hdaigakuin@kuas.kagoshima-u.ac.jp

交通のご案内

市電　1系統：「騎射場」電停下車　徒歩約10分（東門）
2系統：「工学部前」電停下車　※（　）は最寄りの門
バス　市営バス、鹿児島交通バス、南国交通バス……「法文学部前」バス停下車
南国交通バス……「鹿大教育学部前」バス停下車
ＪＲ　指宿枕崎線「都元駅」下車徒歩約12分
「鹿児島中央駅」から徒歩約29分

URL　https://cp.leh.kagoshima-u.ac.jp/

Graduate School of Clinical Psychology, Kagoshima University

鹿児島大学大学院
臨床心理学研究科

臨床心理学専攻　専門職学位課程

令和5（2023）年度版

国民一人ひとりの心に寄り添う臨床心理士をめざす。

臨床心理分野専門職学位課程として国立大学初の独立研究科である鹿児島大学大学院臨床心理学研究科では
臨床心理分野の高度専門職業人として、深い学識と卓越した能力及び職業倫理を身につけ
国民のこころの問題に即応した心理支援ができる臨床心理士を養成することを教育目標としています。
公認心理師については、大学（学部）で指定科目を修得して卒業し、かつ本研究科入学後、
本研究科が指定する公認心理師対応科目を修得することで、受験資格を得ることができます。

鹿児島大学大学院
臨床心理学研究科の
5つの魅力
★★★★★

高レベルの専門知識を
しっかり習得
**臨床心理士・公認心理師
有資格者である
専任教員による指導**

徹底した少人数で
きめ細やかな指導を実現
**充実した
スーパーヴィジョン体制を
もつ心理臨床相談室**

実践からの技能と
学術体系が同時に学べる
**実務家教員と
教育研究教員による
コラボレート授業**

2年間4セメスターに
わたる学外実習
**実務家教員による
教育、福祉、医療、
司法・矯正を網羅した
学外実習**

心理職２資格に対応した
実習時間
**豊富な実務実践経験を
積める
学内・学外実習**

ここも
スゴイ！

修了生の臨床心理士資格試験合格率 97.6%

本研究科を修了すると臨床心理士資格試験の 小論文試験は免除

必修科目を含めた所定の単位を修得したのち、「臨床心理修士（専門職）」の学位が授与されます。また、本研究科を修了後、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が実施する直近の臨床心理士資格試験の受験資格を得ることができます。

公認心理師資格試験の合格率（平成30年度～令和4年度修了生）96.8%

充実した学修環境

- 総合教育研究棟の中に、臨床心理学研究科の学内実習施設として心理臨床相談室があります。
- 学修環境として院生室があり、一人につき一台のパソコンを配備しています。
- 個人情報保護のために記録室を完備しています。

臨床ゼミの様子

面接室

図書室

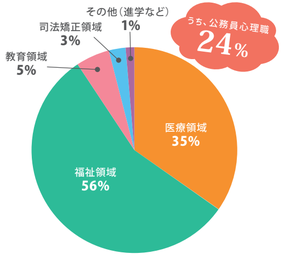
院生室

記録室

修了生の進路

県や市町村の心理職、法務技官や保護監察官などの公務員が2～3割で、総合病院や福祉事業施設などにも幅広く巣立っています。

これらの実績が認められ、5年以内毎に受審する文部科学省の臨床心理分野専門職大学院認証評価において、令和3年度には3回目となる適格認定をいただきました。



※グラフ対象期間　平成30年度～令和4年度修了生

令和4年度修了生も 就職率 100%

公務員（約 20～30%）、医療領域、福祉領域など専門職として活躍中！

平成30年度～令和4年度 修了生の主な進路

医療領域
医療法人カジオ会 八代病院（熊本県）
医療法人共助会 三州脇田丘病院（鹿児島県）
医療法人松柏会 Tsukasa Health Care Hospital（鹿児島県）
公益社団法人いちょうの樹 メンタルホスピタル鹿屋（鹿児島県）
IMSグループ　医療法人財団明理会　埼玉セントラル病院（埼玉県）
社会福祉法人鼓ヶ浦整肢学園　鼓ヶ浦こども医療福祉センター（山口県）
鹿児島県こども総合療育センター（鹿児島県）

福祉領域
児童心理治療施設　こどもの心のケアハウス嵐山学園（埼玉県）
世田谷区（東京都）
株式会社 LITALICO（東京都）
こばんはうすさくら（東京都）
社会福祉法人東京都社会福祉事業団（東京都）
北九州市立総合療育センター（福岡県）
社会福祉法人福岡市社会福祉事業団（福岡県）
社会福祉法人くろしお会　児童心理治療施設　鹿児島自然学園（鹿児島県）
鹿児島県中央児童相談所（鹿児島県）

教育領域
学校法人 原田学園（鹿児島県）
鹿児島市教育委員会青少年課（鹿児島県）

司法矯正領域
少年鑑別所
刑事施設
保護観察所

その他
九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻・博士後期課程（福岡県）

他にも、学外実習先である医療法人慈和会大口病院、医療法人陽善会坂之上病院などにも修了生が就職し、後進の指導にあたっています。

修了生の声

鹿児島大学大学院臨床心理学研究科で学んだ先輩たちは、様々な分野で活躍しています。
社会へ羽ばたいた、先輩に語っていただきました。

VOICE 1　鹿児島県中央児童相談所　Aさん
2022年3月卒　臨床心理士・公認心理師

私は児童相談所の児童心理司として、虐待や非行、不登校など、様々な事情を抱えた子どもを対象に心理検査や面接を行い、その子にとってより良い支援は何かを考え、家庭や関係機関などに働きかける仕事をしています。難しさを感じることも多い現場ですが、大学院での実習やカンファレンスで学んだ知識、クライエントや自分に対する向き合い方など、様々な経験が支えになっています。どのような経験も自分の糧になると思います。
さまざまなことに取り組み、学びを深め、皆さんの大学院生活が充実したものとなるよう応援しています。

VOICE 2　熊本少年鑑別所　Bさん
2020年3月卒　臨床心理士

法務省の『矯正心理専門職採用試験』に合格し、非行や犯罪を犯した人々への面接、心理検査等を担当しています。大学院で各種心理検査について学び、実践する過程で、『検査の実施そのものを目的にせず、何のために検査を実施するのかをしっかりと考えて検査に臨む』という姿勢を身に付けられたことは、今の仕事にも大いに役立っています。皆様が鹿児島大学大学院で様々な学びを深め、心理の専門家として共に社会で活躍できる日が来ることを心より願っています。

VOICE 3　医療法人社団至空会　Cさん
2022年3月卒　臨床心理士・公認心理師

現在、精神科クリニックで働いています。心理検査やデイケア、セラピーが主な業務です。
働き始めて学ぶことも多いですが、大学院で担当させて頂いたケースや学外実習で経験したこと、カンファレンス等の授業を通して学んだ基本的な考え方やクライエントさんへの向き合い方は、今の仕事をする上でも大切だと感じています。入学希望者や現役生の方におかれましては、さまざまな経験を積んで多くの学びを得ていただけたらと思います。

VOICE 4　学校法人原田学園　Dさん
2022年3月卒　臨床心理士・公認心理師

学校法人原田学園内の私立高校、専門学校、障がい福祉事業所等で多岐に渡って心理支援を行っています。主に生徒、学生、保護者の心理面接および心理検査や、ストレスマネジメント等の予防を目的とした心理教育を行っています。大学院での実習や臨床ゼミ等の、自ら触れて、実際に体験した生きた学びが現場でとても役に立っていると感じています。皆さんには、不安な事や苦手な事にも勇気を持って挑戦して学んで行って欲しいなと思います。その経験がクライエントに寄り添ったり、解決に向けて視野を広げて行ったりする際に役に立つと思います。

VOICE 5　社会福祉法人黒潮会　あいわの里子ども療育センター　Eさん
2022年3月卒　臨床心理士

私は、療育施設にて、日々の療育活動の補助に入りつつ、主に利用児さんの就学に向けた発達検査を担当しております。そのほか、地域の乳幼児健診などに参加し心理相談を承らせていただくこともあります。
仕事内容は多様ですが、大学院でケースを担当したり、さまざまな現場へ実習に行かせていただいたりしたことが、今に結びついていると感じます。 心理学以外の専攻からの入学でしたが、大学院での二年間は本当に濃く、多くの学びを得られ、就職・資格取得の後押しとなりました。いつから始めても遅くはないと思います。皆さんが、大きな学びを得て、活躍していくことを祈ります。